

## 令和4年度第1回日本スポーツ少年団委員総会 議事録

日時：令和4年5月28日（土） 13時00分～14時00分

場所：新型コロナウイルスの影響により Web 会議システムを用いたリモート開催

※事務局は JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 12 階大会議室「スタジアム」から参加

出席者：＜本部長・副本部長＞ 4名

泉本部長、遠藤副本部長、大西副本部長、萩原副本部長

＜常任委員＞ 9名

伊藤、富田、佐藤、望月、河内の各常任委員

※委任：原、真砂、小山、工藤の各常任委員

＜委員＞ 46名

生島（北海道）、江渡（青森県）、白根（岩手県）、郡山（宮城県）、福原（秋田県）、高橋（福島県）、鈴木（茨城県）、橋本（栃木県）、尾崎（埼玉県）、田村（東京都）、安倍（神奈川県）、佐藤（山梨県）、清水（長野県）、高橋（新潟県）、横山（富山県）、川村（石川県）、横井（福井県）、海野（静岡県）、宮崎（三重県）、安田（岐阜県）、園田（滋賀県）、河野（大阪府）、安川（和歌山県）、松本（鳥取県）、大森（島根県）、延原（岡山県）、岡（山口県）、住谷（香川県）、秋本（徳島県）、見城（福岡県）、伊東（佐賀県）、神田（長崎県）、永野（熊本県）、牧（大分県）、小嶋（宮崎県）、の各委員

※委任：柏倉（山形県）、手嶋（愛知県）、山本（京都府）、河野（兵庫県）、

平山（奈良県）、本川（広島県）、明比（愛媛県）、山崎（高知県）の各委員

※代理出席：狩野（群馬県）、緒方（鹿児島県）、當眞（沖縄県）

※欠席：本城委員（千葉県）

＜事務局＞青田地域スポーツ推進部長、加藤課長（運営担当）、他少年団課員5名

構成員の2分の1以上の出席【総数60名のうち出席59名（委任含む）】により会議成立。

（「日本スポーツ少年団設置規程」第15条）

日本スポーツ少年団設置規程第14条第2項により、泉本部長を議長として議事に入った。

### 【議案】

#### 1. 令和3年度日本スポーツ少年団活動報告及び決算について

令和3年度の活動報告および決算を諮り、いずれも原案のとおり承認。

なお、令和3年度の決算は、令和4年6月9日開催予定の日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）理事会および令和4年6月24日開催予定のJSP0 定時評議員会において、JSP0 全体の決算として最終的な承認を得る予定であることを説明。

#### 2. 令和5年度日本スポーツ少年団活動計画及び要望予算の編成について

令和5年度の活動計画および要望予算の編成について、各専門部会での検討を踏まえ取りまとめた活動計画案に基づき、今後予算編成作業に入ることを諮り、これを承認。

また、今後当該作業の取進めに際して、各補助元、助成元等との関係から、JSP0 全体の中で、スポーツ少年団に関係する予算や事業規模の調整が必要となる場合があるほか、新型コロナウイルス感染症への対応や「日本スポーツ少年団第11次育成5か年計画（アクションプラン

2023-2027)」の策定における協議状況により、事業内容の変更や新たな取組を行う必要が生じる場合があることから、これらの調整が必要になった際の対応については、泉本部長に一任とすることを併せて承認。

なお、各種調整や対応を行った場合は、その結果を反映させた活動計画案およびその活動計画案に基づく予算を、令和5年2月開催予定の日本スポーツ少年団ブロック会議にて説明し、最終的には令和5年3月開催予定の常任委員会および委員総会に諮ることを説明。

## 【報告事項】

### 1. 次期日本スポーツ少年団役員（本部長・副本部長）候補者選定委員会の設置について

令和4年5月27日開催の令和4年度第2回常任委員会において、令和5年6月の役員改選に向けた日本スポーツ少年団役員候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置するとともに、「日本スポーツ少年団役員候補者選定委員会規則」に基づく選定委員会委員としてJSP0から大野常務理事を選出したことを報告。

また、このほかの都道府県体育・スポーツ協会、スポーツ少年団関係者および外部有識者として参画いただく選定委員会委員の人選は、JSP0 セッターランド常務理事および泉本部長に一任された旨併せて報告。

### 2. スポーツ少年団緊急対策プロジェクト 令和4年度スポーツ少年団活性化事業について

コロナ禍における都道府県でのスポーツ少年団活動の活性化に向けた方策の検討、各種活動の展開を通じた団員等登録者の拡充を図るべく、昨年度に引き続きスポーツ少年団活性化事業を実施していることを報告。予算規模は最大1,863万円を見込んでおり、今後都道府県スポーツ少年団から提出される交付申請書類の内容を精査の上、算出基準に基づき交付金を交付し、令和5年2月末までにそれぞれ実施報告を提出いただくこととなる旨を報告。

### 3. 日本スポーツ少年団第11次育成5か年計画（アクションプラン2023）の策定について

2023年度から2027年度までの5か年で推進する各種取組をまとめる「日本スポーツ少年団第11次育成5か年計画（アクションプラン2023-2027）」の策定に向けた進捗状況について、下記のとおり骨子案と策定の方向性を報告。

アクションプラン2023-2027は、令和4年4月26日開催の令和4年度第1回スポーツ少年団緊急対策プロジェクトや令和4年5月開催の各専門部会での意見を踏まえ、今後事務局にて大項目・中項目の修正および小項目案を作成し、令和4年7月開催予定の第2回スポーツ少年団緊急対策プロジェクトでの協議、全体案の策定、都道府県へのヒアリング等を経て、令和5年3月開催予定の常任委員会および委員総会で承認を得た後、2023年4月から取り組む予定としている。

<骨子案（ポイント）>

#### ① アクションプラン2023-2027の骨子は、「スポーツ少年団改革プラン2022」（以下「改革プラン」という。）の構成を基本とする

改革プランの策定にあたっては、約1年をかけて都道府県スポーツ少年団本部長へのヒアリング、外部有識者や各都道府県との意見交換（日本スポーツ少年団ブロック会議）等を踏まえて内容を検討してきたこと、また具体化に向けては、アクションプラン2023-2027への落とし込みを念頭に置いていた点を考慮した。なお、骨子にはJSP0全体での取組のうち、中項目に「スポーツ情報システム」と「JAPAN GAMES」の2点を加えている。

- ② アクションプラン 2023-2027 は向こう 5 年間で重点的に取り組む項目に絞り込む  
 改革プランの「実現に向けた取り組み（取組一覧）」に沿って大項目・中項目を据えることとし、具体的・評価可能な取り組み、達成目標を今後「小項目」として設定する。

#### 4. 日本スポーツ協会スポーツ推進方策 2023（仮称）および SDGs 目標達成に向けた取組への対応について

JSP0 としての 5 年ごとの中期事業方針である「スポーツ推進方策」について、2023 年度から 2027 年度までを対象とした次期方策（スポーツ推進方策 2023）の検討が、JSP0 総合企画委員会内に設置したプロジェクトを中心に進められており、今後、スポーツ少年団事業に関しては常任委員会において具体的な成果目標や目標達成に向けた取組について検討していくことを報告。

併せて、SDGs 目標達成に向けた取組への対応において、スポーツ推進方策 2023 の成果目標は、SDGs の 17 の目標と関係するものになることから、スポーツ少年団として取り組む内容が SDGs を適切に踏まえた内容であるか検討するとともに、事業運営において取り組むことができる内容を検討していくことを報告。

いずれの対応についても、アクションプラン 2023-2027 の策定と連動して検討を進めていくこととし、具体案は JSP0 内で取りまとめるため、令和 4 年 9 月末までに改めて常任委員会において協議する予定としている。

#### 5. 「JAPAN GAMES」について

JSP0 が主催する全国規模の大会（国民体育大会、日本スポーツマスターズ、全国スポーツ少年大会）を「JAPAN GAMES」ブランドとして構築することについて、検討状況を報告するとともに、ロゴマークとタグラインが決定したことを報告。

令和 4 年度から JSP0 事務局内にプロジェクトチームが立ち上がり、今後のブランド展開、PR に向けた検討が始まったところであり、令和 4 年 10 月に栃木県で開催を予定している国民体育大会でのプロモーション、イベント等の実施に向けて取り組んでいく予定としている。

#### 6. 令和 4 年度日本スポーツ少年団顕彰について

日本スポーツ少年団顕彰要綱および同施行基準に基づき、推薦があった 30 都府県 59 市区町村のスポーツ少年団および 45 都道府県 122 名の登録者を表彰することを報告。

また、退任者に対する感謝状の贈呈は、従来同様、各都道府県スポーツ少年団本部長にその手続きを委任し、年度末の一括報告をもって取り進めることを併せて報告。

#### 7. スポーツ少年団登録者処分基準に基づく処分について

「スポーツ少年団登録者処分基準」に基づき、都道府県スポーツ少年団等から報告のあった 3 名の処分について以下のとおり報告。

No.	都道府県	活動種目	登録区分	違反行為	処分内容	期間
1	岐阜県	バレーボール	指導者	暴言等	注意	-
2	宮城県	バスケットボール	指導者	暴言等	厳重注意	-
3	大分県	軟式野球	指導者	暴言等	活動停止	12か月

## 8. その他

- ・令和4年度日本スポーツ少年団会議の開催日程

令和4年度の委員総会の会議日程について報告。

- ・「スポーツ少年団改革プラン2022」パンフレット

「スポーツ少年団改革プラン2022」パンフレットが完成し、都道府県スポーツ少年団へ配布したことを報告。

JSP0 ホームページに掲載した PDF データと併せて改革プランの周知にご活用いただく。

- ・令和4年度日本スポーツ協会事務局機構及び職員の配置

事務局から令和4年度の事務局機構および職員の配置について報告。

- ・運動部活動の地域移行に関する検討会議 提言 について

スポーツ庁の「運動部活動の地域移行に関する検討会議」では、令和4年5月31日開催予定の第8回会議にて「提言」を最終的に取りまとめ、その後成案とされる予定であることから、「提言」が公表され次第改めてお知らせする旨を報告。

今後の日本スポーツ少年団における必要な取組の検討にあたっては、常任委員会を中心に対応していくこととした。

- ・第60回全国スポーツ少年大会について

令和4年8月4日から7日に鹿児島県で開催予定の第60回全国スポーツ少年大会について、開催県である鹿児島県スポーツ少年団と協議のうえ、現時点では、感染対策を十分に行ったうえで、対面での実施に向けて準備を進めていることを報告。

今後、新型コロナウイルスの感染状況が、現在よりも拡大するなど、状況が大きく変化する場合、開催自治体の方針、全国の感染状況、鹿児島県での準備状況等をもとに、改めて実施の可否および実施形態の変更について適切に判断していくことを併せて報告。

以上、14時00分閉会。